

# 日射調整・通風と同時に防犯にも対処する雨戸ルーバー

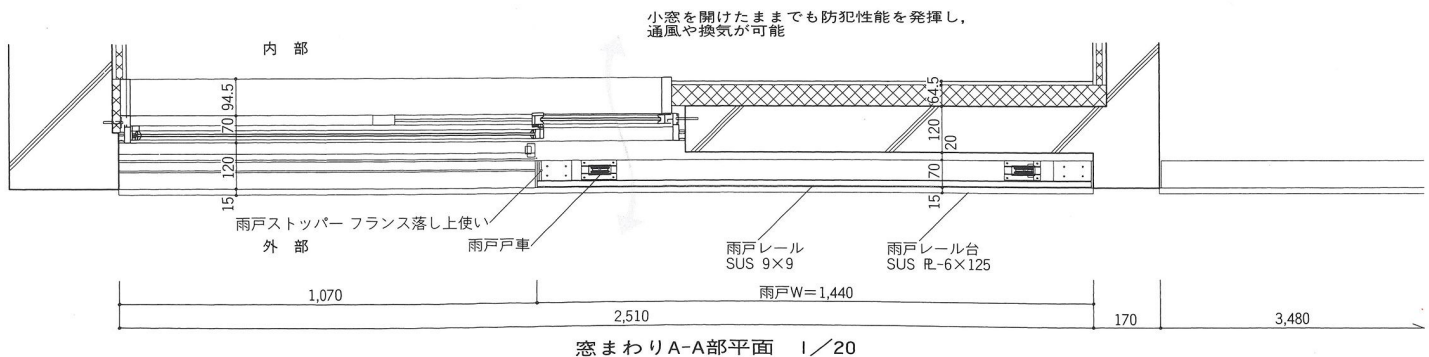
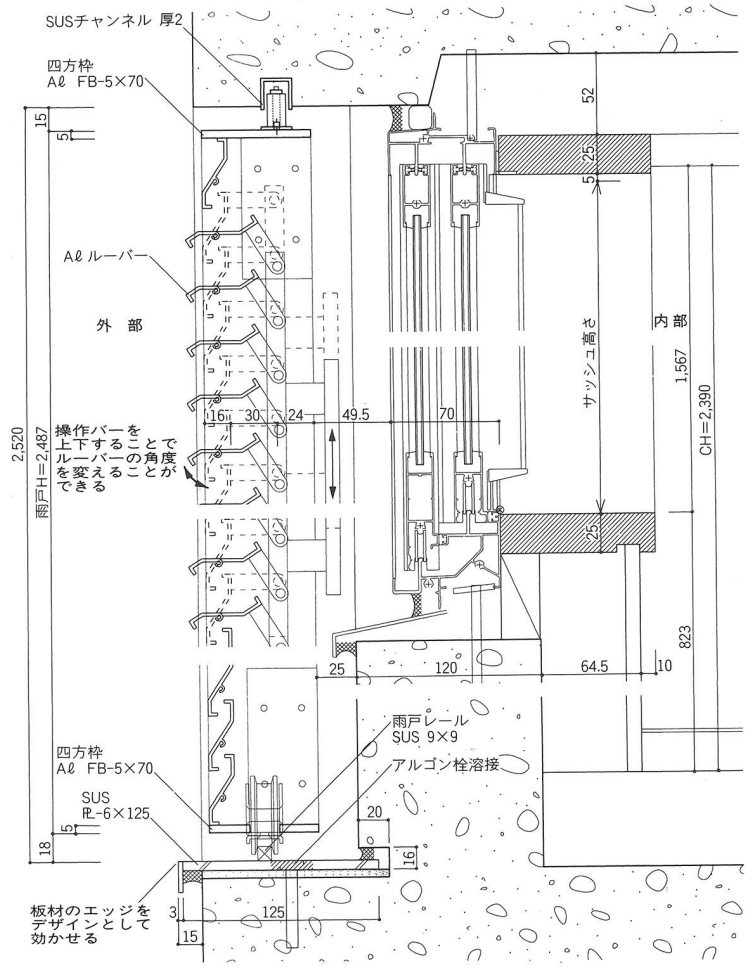
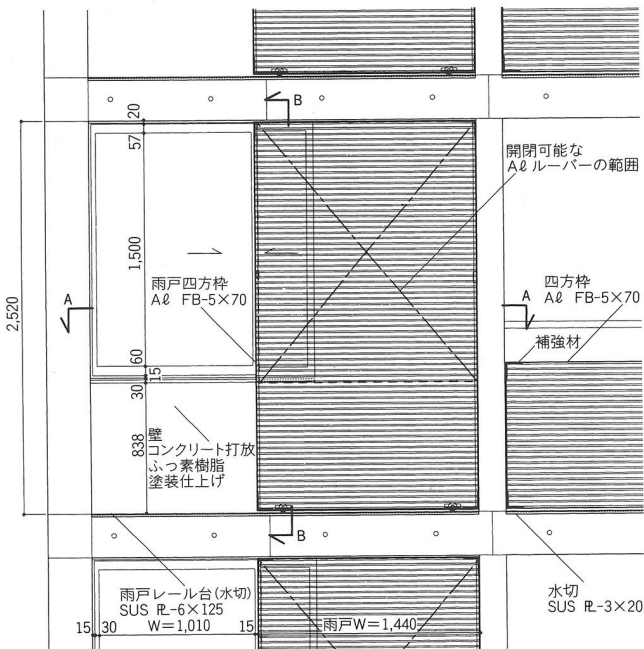
CASA TRIADE 矢板久明建築設計研究所

施工/池田建設  
アルミ製雨戸協力/恭和設計  
竣工/1998年9月  
埼玉県越谷市



(撮影: 新建築写真部)

厳密に計算されたプロポーションをもつ集合住宅のファサードデザインである。薄肉ラーメン構造のコンクリート打放しフレームの中へ、居室開口部として要求される防犯・通風・遮光の機能をどう取り込むかが問われた。ここでは手摺と同部材のアルミルーバー雨戸という解答を導き出すことで、緊張感あるデザインモチーフの統一を実現している。ルーバーの横棧は開口部に相当する範囲を開閉式とし、日除けと通風の機能をもたせている。また、サッシュを不均等な引違い戸とし、ルーバー雨戸がどんな位置にあっても必ず小さい引戸の外側をカバーするようプライバシーにも配慮し、全体の幾何学的構成と細やかな使い勝手が高いレベルで結晶化されている。ルーバーは既製のアルミ押出し材に、ステンレスを補強材としてビルトアップしたもので、キレの良い表情をさらに印象深くしている。



# ディテール

163

季刊 - 冬季号  
2005 - JANUARY

DETAIL

建築の詳細

特集

## 触発するディテール

小特集

### 「持続」と「切断」のディテール

— 伝統と技術の新しい出会いに向けて —

物質試行 47

#### 金刀比羅宮プロジェクト

鈴木了二建築計画事務所

